

上越地区産業廃棄物最終処分場整備事業に係る環境影響評価方法書  
 に対する住民意見の概要と事業者の見解

No	意見概要	事業者の見解
1	<p>○ 万蔵川の水質調査について</p> <p>・施設稼働後も自然環境の復元、再生に向けての継続的な調査を行うべきであり、具体的な環境保全対策について迅速かつ分かりやすい情報公開を要望します。</p>	<p>・埋立完了後も環境モニタリング調査を継続的に行い、結果はホームページ等を活用し速やかに公表します。</p> <p>・具体的な環境保全対策については、今後検討の上、準備書でお示しします。</p>
2	<p>○ 植物相の調査について</p> <p>・事業実施区域及びその周辺においては、過去に現地調査の記録が無いが、貴重な植物相を形成していると考えられることから、これを明らかにする調査が必要であり、失われるものについては、その資料を残すことが跡地利用の検討においても重要と考えます。</p> <p>・自然環境の復元、再生に向けて基礎となる調査を要望します。</p>	<p>・事業実施区域及びその周辺において、動物相、植物相、植物群落、植生の現状を明らかにする調査を実施し、調査結果を施設の緑化計画等に反映してまいります。</p>
3	<p>○ 市民との情報共有について</p> <p>・埋立後の施設の有効活用に向けて、各団体への説明会での質疑応答内容を公表するなど、多くの市民と情報を共有し、ともに整備することを要望します。</p>	<p>・御指摘の点について、ホームページ等も活用し、多くの皆さんと情報共有を図りながら、事業を進めてまいりたいと考えています。</p>